

## ① 子どもの健やかな育ちを支援します

### 現 状

- ◎ 東区の未就学児（0～5歳）の数は令和5年10月1日現在、4,073人となっています。平成30年から令和5年までの5年間に未就学児だけで307人（8.2%）増えており、年少人口（0～14歳）の割合も増加傾向です。
- ◎ 東区は、毎年人口の約1割の転出入があり、外国人の人口比率も高く、また、核家族でマンションに居住している世帯も多いなど、子育て家庭が孤立しがちな要因を抱えています。
- ◎ 子育て世帯の意見では、子育てに関する情報発信や子育てサロンの充実、子育て講座の開催を希望する声があがっています。

### 課 題

- ◎ 子育ての不安を解消し孤立感を軽減するため、区内の福祉・保健等の子育て支援機関が連携した支援が必要です。
- ◎ 急激な子育て世帯増加に伴い、増加する保育需要への対応が必要です。
- ◎ 転入者の増加や外国人など、多様化した子育てにおける問題への対応が必要です。
- ◎ 支援を必要とする家庭の早期発見と早期対応が必要です。

### 施 策

## 子どもの健やかな育ちを支援します

子育ての不安を解消するために、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行うとともに、必要な情報の発信、地域・社会や親同士のつながりの強化・促進を図る事業を進めることにより子育て世帯を支援します。

また、子育て講座等を通じて啓発を進めていくほか、教育・福祉・保健の関係機関との連携により支援を必要とする家庭の早期発見と早期対応を行います。

## 成果指標

| 指 標                                       | 基準値              | 目標値             |
|-------------------------------------------|------------------|-----------------|
| 子育てしやすいまちだと思う区民の割合（区民アンケート）               | 80.8%<br>（令和5年度） | 83%<br>（令和10年度） |
| 児童虐待の通告先（児童相談所または区役所）を知っている区民の割合（区民アンケート） | 74.6%<br>（令和5年度） | 76%<br>（令和10年度） |



子育て広場



オレンジリボンキャンペーン（児童虐待防止）

## ② 高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援します

### 現 状

- ◎ 高齢化の進展に伴い、認知症の方を始め支援を必要とする高齢者は年々増加していくと見込まれています。
- ◎ 高齢化の進行や単身世帯、核家族世帯の増加などに伴い、生活課題の複雑化や人と人とのつながりの希薄化が進んでいます。
- ◎ 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるためには、日常生活上生じる課題について、身近なところで相談や支援できる体制が必要です。高齢者やそのご家族の身近な相談窓口として、東区いきいき支援センターがあります。
- ◎ 新型コロナウイルス感染症の影響で長期間にわたって活動を控えたことで、高齢者の気力と体力の低下が危惧されています。

### 課 題

- ◎ 高齢者の社会的孤立を防ぎ、生きがいを持った生活ができるよう、地域とのつながりづくりや高齢者の社会参加を推進する必要があります。
- ◎ 認知症への正しい理解、認知症の人や家族への温かい見守りと応援が必要です。
- ◎ 複雑化・複合化した生活課題を抱えた世帯への支援が必要です。

### 施 策

## 高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援します

関係機関や地域と連携し、高齢者が孤立せず、ともに支え合い、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援します。

また、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な相談支援体制を構築していきます。

## 成果指標

| 指 標                                              | 基準値              | 目標値             |
|--------------------------------------------------|------------------|-----------------|
| 困った時に相談できる人が隣近所や地域にいる高齢者の割合<br>(区民アンケート)         | 61.5%<br>(令和5年度) | 66%<br>(令和10年度) |
| 高齢者や障害者などが外出する際、周りの人の理解や手助けがあると感じる区民の割合(区民アンケート) | 47.4%<br>(令和5年度) | 52%<br>(令和10年度) |



介護予防教室



元気いきいきフェア

### ③ 障害者が地域で安心して暮らせるよう支援します

#### 現 状

- ◎ 「障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重し合いながら共に生きる地域社会」の実現をめざし、東区障害者自立支援連絡協議会などと連携しながら障害者福祉の充実に取り組んでいます。
- ◎ 障害への理解を深めるため、普及啓発活動、福祉製品の販売促進などに取り組んでいます。
- ◎ 障害者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるためには、日常生活上生じる課題について、身近なところで相談や支援できる体制が必要であり、総合相談窓口として、東区障害者基幹相談支援センターがあります。

#### 課 題

- ◎ 状況に応じた適切な配慮や支援を行うことができるよう、啓発活動を推進し、障害への理解をより一層深めてもらうことが必要です。

#### 施 策

### 障害者が地域で安心して暮らせるよう支援します

障害への理解を深め、障害のある人もない人も人格と個性を尊重し合いながらともに生きるまちづくりに取り組みます。

### 成果指標

| 指 標                                                 | 基準値              | 目標値             |
|-----------------------------------------------------|------------------|-----------------|
| 高齢者や障害者などが外出する際、周りの人の理解や手助けがあると感じる区民の割合（区民アンケート）※再掲 | 47.4%<br>（令和5年度） | 52%<br>（令和10年度） |
| 障害者施設で作られた福祉製品を購入したことがある区民の割合（区民アンケート）              | 34.0%<br>（令和5年度） | 39%<br>（令和10年度） |



障害を知るDAY（ボッチャ体験）

#### 【ボッチャとは？】

ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案され、障害の有無に関わらず老若男女誰でも気軽にできるスポーツで、パラリンピックの正式種目です。



福祉製品販売

## ④ 区民の健康づくりを支援します

### 現 状

- ◎ 健康で心豊かに暮らせるように名古屋市では「健康なごやプラン21」を策定し、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「休養・こころの健康づくり」、「歯・口腔の健康」などいろいろな分野での目標や具体的に取り組むべき行動をわかりやすく設定しています。
- ◎ 新型コロナウイルス感染症の影響で外出を自粛するなど、長期間にわたって運動する機会が減少しました。令和5年度区民アンケートで、健康づくりに積極的に取り組んでいると答えた方は24.2%、どちらかというに取り組んでいると答えた方は45.3%で、減少傾向にあります。
- ◎ 区民が食品衛生に対する正しい知識を持つことが食の安全・安心につながります。

### 課 題

- ◎ いつまでも健康でよりいきいきと過ごすためには、若いうちから良い健康習慣を身につけ、病気の予防や早期発見に取り組むことが大切です。
- ◎ 健康寿命の延伸には、フレイル(要介護状態に至る前段階)予防が大切です。
- ◎ 食中毒予防に関する情報発信や講習会を開催し、区民の食品衛生に対する意識を向上することが必要です。

### 施 策

#### 区民の健康づくりを支援します

フレイル予防の重要性を周知啓発するなど健康に関する情報発信や事業を行うことで、区民の健康づくりを支援します。

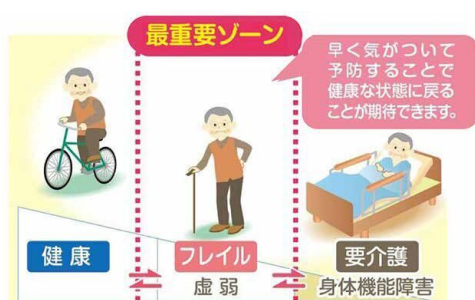
また、食の安全・安心を確保し、区民が健康に暮らすために食中毒の予防や食品衛生に対する情報発信や講習会の開催を通じて正しい知識を広めます。

### 成果指標

| 指 標                                 | 基準値              | 目標値             |
|-------------------------------------|------------------|-----------------|
| 健康づくりに積極的に取り組んでいる区民の割合<br>(区民アンケート) | 69.5%<br>(令和5年度) | 75%<br>(令和10年度) |

#### 【フレイルとは？】

加齢によって気力・体力が徐々に落ち、要介護状態の一手手前の状態のことです。放置すると、簡単に介護が必要な状態に至ります。



フレイル予防教室



健康のつどい

## ⑤ 生涯にわたる学びや文化活動、スポーツを通した生きがいづくりを支援します

### 現 状

- ◎ スポーツ行事や文化行事は、区主催のものだけでなく、地域スポーツ団体や文化活動団体との共催によるものも多く開催されています。大会などは日頃の活動の成果を発表する場として一定のニーズがあります。
- ◎ 東生涯学習センターでは、自主学習グループの支援や育成など様々な生涯学習活動に関する事業を展開しています。また、バンテリンドームナゴヤ、東スポーツセンター、東文化小劇場、芸術創造センター、愛知芸術文化センター、徳川美術館を始めとしたいくつもの美術館などもあり、スポーツや文化活動を楽しめる場所があります。
- ◎ 令和5年度区民アンケートでは、生涯学習や文化活動、スポーツに取り組んでいると答えた方は45.4%にとどまっています。
- ◎ 令和8年に愛知・名古屋において、アジア最大のスポーツの祭典である第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会が開催されます。



カルポート東  
(東スポーツセンター、東文化小劇場)  
東図書館、市民ギャラリー矢田



徳川美術館

### 課 題

- ◎ 生涯学習や文化活動、スポーツを通じて区民が生きがいをもっていきいきと暮らすための支援が必要です。

### 施 策

## 生涯にわたる学びや文化活動、スポーツを通した生きがいづくりを支援します

地域団体や企業等との連携を強化するとともに、区民の学びと文化活動の支援、スポーツイベントの開催を通じて地域の連帯感や活力の向上を図り、区民の生きがいづくりを支援します。

## 成果指標

| 指 標                                      | 基準値              | 目標値             |
|------------------------------------------|------------------|-----------------|
| 生涯学習や文化活動、スポーツに取り組んでいる区民の割合<br>(区民アンケート) | 45.4%<br>(令和5年度) | 50%<br>(令和10年度) |



いけばな展



ソフトボール大会